

どの議論はまだ十分されていない、勝高については県教委と市教委とのすみわけがされているのかなどの議論が交わされました。

旧勝山中部幼稚園跡地の活用について

勝山中部幼稚園が廃園になり、その跡地を利活用するために地元岡地区においてもいろいろ議論がありました。民間活力を導入、子育て支援センターの誘致などの提案も出されましたが、市からは法の規制などがあるため、福井勝山総合病院の職員駐車場に活用することを検討しているとの説明がありました。

建設産業委員会

■今定例会の審査結果

審査の結果、議案6件について全て可決しました。

令和元年度勝山市水道事業会計補正予算(第1号)

上水道の漏水修繕を当初予算では約90件、900万円を見込んでいましたが、漏水箇所が約150件見込まれ、

漏水修繕箇所が増えたことに伴い、修繕費約710万円の補正を行いました。

給水制限に対する今後の対策について

平成30年1月から2月にかけて市内の一部地域で給水制限が行われましたが、水不足の解消に向けた取り組み状況の報告を受けました。

短期的対策として継続して漏水修繕を実施するとともに、中長期的対策として既存井戸の取水能力を回復することとし、新たに若猪野2号井戸を掘り直すことで水量の確保に努めているとのこと。今後は、ほかの井戸の更新・洗浄などを行うことで、必要な水量を確保できる見込みとなっています。

はたや記念館「ゆめおれ勝山」の設置及び管理に関する条例の全部改正について

はたや記念館「ゆめおれ勝山」のミュージアム機能を強化すると共に、民間の知識及び技術などを活かすことができるよう指定管理者制度を導入する改正であり、可決しました。

その他、各特別会計補正予算に関する共通事項として、職員の人事異動及

び人事院勧告の給与改正に伴う人件費の補正がありました。

特別委員会報告

誘客拠点整備に関する特別委員会

道の駅における「恐竜モニユメントの設置」「開業にかかる準備状況」などについて報告を受けました。

「恐竜モニユメントの設置」については、本年度作成したコンセプトアートを活用して、プロポーザル方式での業者選定を行うこと、また、財源の一



建設が進む道の駅

部とするためにガバメントクラウドファンディングを活用すると報告を受けました。

委員会では、市内外に向けての呼びかけと共に返礼品に関する助言を行いました。

「開業にかかる準備状況」については、理事者から今後のスケジュールや現在の検討状況、オープン後のイベント(案)などが示されました。

委員会では、農林水産物の出荷方法などについて、さらに精査するよう求めると共に、道の駅で提供するメニューやオープン後のイベントに関して提案を行いました。

議会改革特別委員会

当委員会では、委員から議会改革にかかる意見を集め、項目を整理して難易度、緊急度を検討しました。

その結果、以前からの検討項目である議員定数については、2年半後、次期改選期の1年前を目途とし結論を出すことにしました。その間、関係法令、条例の確認、市民や識者などから様々な意見を聴取し、報酬などを含めて検討を進めていきます。